

報道各位

《取材のお願い》 小梅・古城に続いて本格シーズン 三重南紀産最高級梅「南高」出荷始まる

御浜町にある J A 伊勢三重南紀統一選果場で 5 月 26 日から梅「南高」の出荷が始まります。

J A 伊勢の三重南紀地区管内では、ミカンに次ぐ第二の果樹として紀宝町、御浜町を中心に栽培されています。統一選果場では「小梅」「古城（ごじろ）」などに続き、最も栽培が盛んな「南高」の出荷へと続きます。

しばらく青梅の出荷が続き、その後は主に梅干しに加工される熟した梅へ移り、6 月下旬頃まで契約販売業者や県内、中京市場へ約 90 トンを出荷する見込みです。

「南高」は梅のトップブランドとして知られ、果実は非常に大きく、種は果実のわりに小さめで、果肉が厚くて柔らかいのが特長です。お忙しいとは思いますが、ぜひ取材お願いいたします。



【今年度産 小梅選果の様子】

「南高」選果・出荷作業

日 時：5 月 29 日（水）午前 9 時～

場 所：JA 伊勢三重南紀 第 3 集荷場
※統一選果場の隣の集荷場内です。
（御浜町下市木 2133）

※取材に来ていただける場合は、
事前にご連絡お願いいたします。

集荷の都合などで時間変更などがありました際に
ご連絡申し上げます。

※ 写真の提供も可能です。

【お問合せ先】

伊勢農業協同組合 三重南紀経済センター 広報担当：宇城 真由美

電話：05979-2-1388 携帯：080-3911-3076 Email: m-ushiro@ise.jamie.or.jp